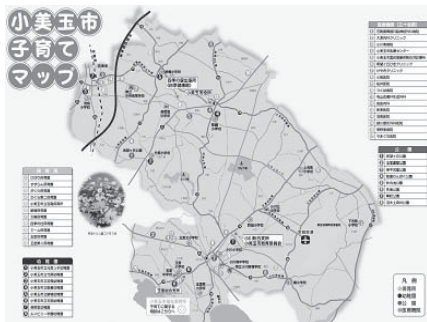


委員会 審査 Q & A

各委員会で付託された 28 議案を審査

本会議で付託された 28 件の議案について、8 日から 14 日にかけて行われた各常任委員会で審査しました。各常任委員会での審査状況について、主な質疑応答の内容をお知らせします。



国の交付金を活用し、今年 4 月に作成された「子育てガイドブック」。乳幼児検診の際に配布するほか、ホームページに掲載している

総務

総務

(委員) 口川 宅田 村島
関 小 大 村 中 福

平成 21 年度決算を総括して

Q 一般会計の決算額が昨年度より大きく増加した要因は？

A 合併特例推進事業、国の景気対策として実施された定額給付金、臨時交付金事業等が主な要因です。

Q 各事業の内容は？

A 定額給付金については、53,344 人に対して、8 億 7 9 1 万 2 千円を支給しています。

また、地域活性化・生活対策臨時交付金事業、地域活性化・経済危機対策臨時交付金事業では、合計で約 5 億 5 千万円を支出しており、主な事業としては、子育てガ

イドブックの作成、施設案内板や防犯灯の整備、小中学校の校舎等の改修・耐震化およびコンピューター等の整備、防火水槽の設置や消防車輛の購入など幅広く事業を実施しています。

Q 人件費の圧縮は？

A 一般会計の中の人件費割合は 21・9%で、前年度と比較すると、約 1 億 3 千万円、2.5%の減です。

Q 減少の要因は？

A 人事院勧告に伴う期末勤勉手当等の支給月数の減、職員適正化計画に基づく職員数の減が主な要因です。

Q 市税の状況は？

A 調定額が約 69 億円に対して、収入済額が約 62 億円、それぞれ前年度に比べて 2 億円強の減です。

Q 市税の収納率は？

A 平成 21 年度は 90・23%と、前年度に比べて 0・26%の減です。県内 44 市町村の平均が 90・1%、また、県内 32 市の平均が 89・9%です。平均より若干上回っている状況です。

Q 滞納者の差し押えの状況は？

A 平成 21 年度は 3 9 3 件、昨年度は 4 6 0 件を実施しており、県内でも最上位の実績です。

保健センターの施設管理一括委託へ

Q 保健センター条例改正の内容は？

A 市内の各保健センター施設の維持管理について、指定管理者制度を導入するため、関係規定を改正するものです。

また、これに合わせて、これまで料金設定のなかった小川・玉里保健センター内の施設使用料を新たに規定します。

Q 制度移行によるメリットは？

A 専門事業者のノウハウを生かして、利用者へのサービス向上、運営コストの削減が期待できます。

Q 指定管理者は公募するのか？

A 公募はせず、社会福祉協議会にお願いできるように協議中です。

Q その理由は？

A 社会福祉協議会は、既に市内の各保健センター内に事務所を設けており、包括支援センターを含め、市から各種の福祉業務を受託するなど、保健・福祉業務に精通した最も適切な法人と考えています。

文教福祉

(委員) 口本 瀬井 本
山 岩 名 木 藤 山

「コミュニティスクール（地域運営学校）」？・・・平成16年6月の地教法の改正により、学校運営の協議機関として「学校運営協議会」を設置し、この協議会を通じて地域住民が一定の権限と責任を持ち、学校運営に参画することが可能となった。

Q 指定管理者制度の導入後、保健センターに勤務する市職員の扱いは？

A 健康診断をはじめ保健事業を担当する職員の体制は変わりませんが、施設管理を担当する職員が減ることは想定されません。

Q 使用料の変更は？

A これまで同様、健康・福祉を目的として施設を利用する場合は、減免等の措置が受けられる規定を設ける予定です。

入居者の相談・デイケア事業

Q こころの相談事業、こころのデイケア事業の内容は？

A こころの相談事業は、悩みや不安等に関する相談に応じ、指導助言をするものです。本人はもちろん家族の相談も受けています。

また、デイケア事業は、レクリエーション事業や書道・料理などのグループ活動を通して、心の支えを促進し、社会性の確保・向上に向けての活動を行うものです。

Q 活動の状況は？

A 月1、2回ずつ実施しています。必要に応じて、訪問指導も行います。



野田小学校で国のモデル事業として取り組むコミュニティスクール。地域と学校が協働し地域の宝である子ども達の健全育成を目指す

より地域と密着した学校運営へ

Q コミュニティスクール事業とは？

A 学校の運営そのものに地域住民の意見を取り入れるなど、地域コミュニティを基盤とした学校づくりを目指していく事業です。本市では、平成21・22年度、野田小学校が国のモデル事業の指定を受けており、地元地域コミュニティ「さわやか野田をつくる会」のこれまでの活動実績や組織力を活かしながら、本市における先進事例として研究を進めているところです。

Q 具体的な状況は？

A 学校主催による「野田つ子デー」（学校公開日）という行事等を通じて、地域の方々に授業を含めた学校の実情を踏まえていただいた上で、設置された学校運営協議会の中で交わされた意見を学校の運営に反映させていきます。

市民経済

（委員）原藤村 本田 萩加野 戸橋 島

韓国ソウル便の搭乗率向上へ韓国との交流促進の考えは

Q アシアナ航空ソウル便の搭乗率の状況は？

A 開港から8月末までの平均搭乗率は、約70%で推移しています。

Q ソウル便の利用促進・啓発のため、補正予算で50万円が計上されているか？

A アシアナ航空からも、同路線が減便対象となる水準を示していることから、需要喚起策を講じるよう依頼を受けています。

このため9月から11月までの搭乗

率85%を目標とし、釜山便の新設およびソウル便の増便を図るため、市としても喫緊の課題として、韓国への誘客促進策に取り組んでいきます。



市内の中学生50名が茨城空港を利用して韓国へ訪問。10月3日からの6泊7日の日程で韓国内に滞在し、様々な異文化体験・交流を行った

Q 韓国との交流事業を行う予定は？

A 日韓交流基金の主催事業を通じて、市内中学生50名が10月3日から6泊7日の予定で韓国内に滞在し、様々な異文化交流や体験をする予定です。

Q 搭乗率を上げるためにも積極的な交流を展開していくべきでは？

A 過日、積極的な交流促進についてご提案いただいている状況もありますので、市の国際交流協会の中で具体的に協議していきます。



7月3・4日にかけて空港ターミナルビル内で開催された「アニョハセヨ！韓国フェア」。関係各所で利用促進に向けた様々な取り組みが進められている

空港周辺に交流拠点を設置検討へ

建設

(委員) 目谷川 和田 村 村
笹古荒 和 大市 田

Q 空港周辺整備基本構想の策定委託料220万円の内容は？

A 現在、茨城空港周辺の交流人口拡大にも寄与していくため、農産物のブランド化や名産品の開発を進めています。これらの発信拠点となる直売所等の建設も含めた交流空間の形成を図り、幅広く地域振興につながる整備構想を策定していく予定です。

Q 設置に向けた検討状況は？

A 7月末から関係各課による内部協議を開始し、年度内には構想を策定していく予定です。さらに、来年度内には工事に着手できるように協議を進めていきます。



毎月、最終週の土日に、観光協会が主催し開催する「小美玉マルシェ」。小美玉自慢の物産品等の展示販売を行う(茨城空港ターミナルビル1階ロビー)

農集排事業水酸化率の向上策

Q 水酸化率(接続率)の状況は？

A 平成21年度末で納場北部地区が94%、堅倉南部地区が59%です。

また、今年8月末までに、堅倉南部地区で新たに4件が接続済みとなっています。

Q 事業開始にあたり地元の同意を得て進める事業なので、水酸化率の向上に努めてください。

A 各維持管理組合と一緒に戸別訪問を実施する予定です。

Q 今後の事業拡大は？

A 現在、進めている巴中部地区については、25年度末に上合・前原・飯前地内の一部を供用開始し、その後、上吉影地内等を進め、28年度内の事業完了を目指していきます。

また、納場南部地区については、今年度、調査設計費を計上しており、今後、地元の同意を得ながら、引き続き、県にも早期の事業採択が得られるよう要望していきます。

水道水の安定供給の状況は

Q 石綿セメント管の更新状況は？

A 昨年度は8kmを実施しています。平成22年度末での残延長は54kmとなる予定です。

Q 今後の更新は？

A これまでは延長を延ばすため、細い管を中心に進めました。今後は200ミリ以上の太い管が中心となり、事業費がかさむため、年あたり実施できる延長は短くなる予定です。

Q 有収率とは？

A 給水する水量に対して、料金として収入される水量の割合です。施設の稼働が料金収入に直結しているか、経営の効率性を診る指標です。

Q 平成21年度の有収率が81%、前年度より3.5%減の理由は？

A 主に小川地区での工事に伴い、発生した赤水・にごり水を排除したためです。

Q 落雷等による断水トラブル時の対応は？

A トラブル発生時、職員に連絡が入るシステムになっており、初期対応や軽微なものは、職員が対応します。職員だけで対応が困難な場合は、委託業者に連絡し対応します。

また、各家庭での漏水については、市内の工事店に協力をいただき、当番店が対応しています。

かしてつBRT運行開始
利活用促進への取組みは

Q かしてつバス専用道化事業の実証運行が開始されたが、実際に移動にかかる時間は？

A 開始前の実験段階では、朝晩は交差点の交通量が多く、予想よりも停車時間を要しています。また、日中は一般道とほぼ同じ時間との報告を受けています。

Q 今後の見通しは？

A 旧常陸小川駅までの延伸に向けて、今年度、駅周辺用地の取得費用を確保しており、現在、測量・設計を進めています。具体的な開設時期は、今後の乗降客数の推移等も勘案して判断していきます。

Q 地域住民の協力を得て、沿線の環境美化等に取り組んでは？

A 現在、道路脇の草刈りや花植え、シエルトーの花壇整備などについて、地区コミュニティ等にご協力いただき進めていけるよう検討しています。

石綿セメント管?・・・水道普及期(昭和30・40年代)に安価なことから全国的に水道管として利用。しかし強度不足が指摘されたことで昭和60年に製造が中止。漏水防止や耐震化のため取替えが進められている。